



受賞した石戸さん(中央左)と上野さん(中央右)

国内最大規模の品評会で 管内生産者が入賞 令和5年度全国肉用牛枝肉共励会



全

国の肉用牛肥育農家が
枝肉の仕上がりを競う

「令和5年度農林水産祭参加
全国肉用牛枝肉共励会」が昨
年10月24日から27日の4日間、
東京都中央卸売市場食肉市場
で行われました。JAうつの
みや管内では、上野一弘さん
が第2部和牛去勢牛優秀賞1
席(3位)、石戸榮さんが優良
賞3席(12位)を受賞しました。

同共励会は国内最大規模の
品評会で、主催は東京食肉市
場協会、東京食肉市場株式会社。
令和5年度は全国32道府県か
ら和牛、交雑牛500頭が出
品されました。ここで賞を取
ることは、県のブランド牛「と
ちぎ和牛」のPRにもつなが
ります。

12月25日には上野さんと石
戸さんがJA本所を訪れ、常
勤役員に結果を報告しました。



特集

2023年度のJAくらしの活動 「アグリスクール」を紹介

アグリスクールは、JAと地域のふれあいの場として、農業体験や自然学習などを通して食と農について学ぶ場です。本年度は「梨摘果・収穫体験」「田植え・田んぼの生き物調査・稲刈り体験」など4コースを用意。新型コロナウイルス感染症予防対策を講じ、各コース5組限定で行いました。

A
コース

こんなに手間が
かかっているからこそ、
おいしくできるんだなと
思いました。

10/29
(日)

梨収穫体験
宇都宮市上籠谷町



12/9
(土)

干しいも作り体験
河内郡上三川町大字多功



梨摘果体験
宇都宮市上籠谷町

5/27
(土)



B
コース

5/21
(日)

田植え体験
宇都宮市上久町



7/17
(月・祝)

田んぼの
生き物調査
宇都宮市上久町



ごはんを食べるのが好き。
稲刈りは初めてで、
楽しかった！



9/17
(日)

稲刈り体験
宇都宮市上久町



11/3
(金・祝)

菌床椎茸の栽培方法と収穫体験

宇都宮市下ヶ橋町



6/3
(土)

いちご収穫& JAグリーン インターパーク 買い物ツアー

宇都宮市下桑島町



トウモロコシをもぎるのも
学べるbingoゲームも
楽しかった！

7/8
(土)

トウモロコシ 収穫体験

宇都宮市下小倉町



9/30
(土)

稲刈り 体験教室

宇都宮市中里町



6/3
(土)

たまねぎ・ じゃがいも 収穫体験

下野市別處山公園



選果する場所を初めて見ました。
知らないことだらけで驚きました。

11/3
(金・祝)

農産物集荷・ 選果施設見学 &農産物 パッケージ体験

宇都宮市田野町



梨販売12億円 過去最高を更新

JA梨専門部



あいさつをする大橋真宏専門部長



の全出荷者の選果結果から、各品種の優良生産者を発表しました。

JA 梨専門部の2023年産梨の全品種を合わせた販売金額が12億円（前年比115.2%）となり、過去最高を更新しました。出荷数量は3346㌧（同104%）でした。12月5日にホテルニューイタヤで開いた23年産同部出荷反省会で発表しました。

JAの販売担当者は「近年、梨の生産・販売環境・価格帯などは大きく変化している。各産地の生産状況を考慮し戦略を立て、先行産地の出荷状況と販売動向を注視しながら継続的、計画的な販売と瞬時の判断で販売を強化していきたい」と総括しました。反省会では「幸水」「豊水」「にっこり」

現地検討で「かれん」の栽培ポイント確認

JAトマト専門部春・越冬トマトグループ



JA トマト専門部春・越冬トマトグループは12月13日、上三川町、宇都宮市の4ほ場で現地検討会を開き、部員や種苗会社、県河内農業振興事務所、JAの担当者ら管内関係者が参加しました。今回の現地検討会は「かれん」の管理ポイントや栽培状況を確認するために実施。「かれん」は秀品率が高く、現在JA管内の春作で最も作付が多くなっています。

最初に各ほ場主が定植日や仕立てなどを説明。参加者はほ場を視察し、生育状況などを確認しました。また（株）サカタのタネの担当者が栽培のポイントを説明。夜から早朝の寒暖差が大きい時期は果実の結露が多くなるため、強めの葉かきや早めの早朝加温、夜温12度を目標にすることなどを呼び掛けました。



現地検討をする参加者

来年産に向け剪定講習会

JA梨専門部研究部



説明を聞く参加者



JA 梨専門部研究部城山支部は12月13日、2024年産の収穫に向けて、同支部の駒場真司支部長の園地で剪定講習会を開きました。同部員や県河内農業振興事務所、JAの担当者ら30人が参加しました。同講習会は、梨の生育や作業効率を左右する剪定技術の向上を目的に毎年実施しています。

講習会では同振興事務所の担当者が花芽着生の状況や整枝・剪定のポイントや耐寒性の低下への対策などを説明。またJAの半田睦夫技術顧問が気象経過や今後の管理について補足し、樹勢に応じた剪定や温暖化に伴って発生が増加している凍害への対策を呼び掛けました。実践演習では、グループに分かれた参加者が「幸水」を樹勢や花芽の着生状況に合わせて整枝・剪定しました。

次年度に向けて出荷反省会 JAトマト専門部抑制トマトグループ

説明を聞く参加者



JA トマト専門部抑制トマトグループは12月14日、東部選果場で全体会議・出荷反省会を開き、同グループ生産者や関係機関の担当者ら20人が参加しました。

JAの販売担当者が2023年産の販売実績について、出荷数量213㌧（前年比71%）、販売金額1億1598万円（同91%）、平均単価1㌧当たり544円（同127%）と報告しました。

県河内農業振興事務所の担当者が23年産トマトの生育・気象経過を説明。高温・多日照の影響が大きいため、次年産は遮光資材の活用や換気、少量ずつのこまめな灌水などを呼び掛けました。また、全体会議では役員改選を行い、大森康弘さんがグループ長に就任しました。

23年産出荷反省会と総会を開催

JAグリーンアスパラガス専門部

JA グリーンアスパラガス専門部は12月19日、宇都宮市で2023年産の出荷反省会と第25回通常総会を開き、部員や関係機関の担当者ら49人が出席しました。

今年産のアスパラガスの出荷数量は157㌧、販売金額は1億9326万円、平均単価は前年比109%でした。直近3カ年で最も良い実績をあげ、コロナ禍の苦境を脱したことを印象付けました。

出荷反省会では、JA全農とちぎやJAの担当者が販売経過や販売実績を説明しました。

総会では、組織の強化・生産・販売に関わる各事業の推進を柱に専門部全体の生産力と産地の知名度を高め、一層の発展を目指すことを確認しました。研究グループによる活動報告と成績優秀者表彰では、矢口悦子さんと坂入良輔さんをたたえました。



あいさつをする佐藤要専門部長

ナス来年度に向けて講習会

JA茄子専門部

説明を聞く参加者



JA 茄子専門部は12月26日、上三川野菜集荷所で栽培講習会と土壤診断事後指導会を2グループに分けて開きました。部員や関係機関の担当者ら合計約40人が参加しました。

講習会では、タキイ種苗（株）の担当者がほ場の土づくりなどについて説明。土壤改良には家畜ふん堆肥が有効であるとし、牛・豚・鶏の中では牛ふん堆肥が扱いやすいと案内しました。また、与えている飼料によってふんの成分が変わるために、注意が必要と助言しました。コーワー（株）の担当者が、カリ過剰対策などについて説明。苦土欠乏が起こらないよう、腐植資材を有効的に使うよう案内しました。

指導会では、各生産者が土壤診断書を基に関係機関の担当者と相談しました。



株式会社崎陽軒の君塚義郎常務取締役(右)に
イチゴを贈呈する佐藤組合長

株式会社崎陽軒がJAうつのみやを訪問し意見交換(12月5日)

株式会社崎陽軒では「シウマイ弁当」を中心に栃木米を多く使用しており、産地訪問として栃木に来県しました。JAうつのみや本所にも来所し、佐藤俊伸組合長や常勤役員らと意見交換を行いました。



上野和則部長(右)
イチゴを手渡す青壮年部の

JA青壮年部が子ども食堂にイチゴを提供(12月20日)

JA青壮年部は、昭和こども食堂のクリスマスイベントに合わせて盟友が作ったイチゴ16パック(スカイベリー、とちあいか)を提供しました。



第48回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール県表彰式を開催(12月27日)

JA栃木中央会はJAビルで第48回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールの県表彰式を行いました。JAうつのみや管内からは合計457点の応募があり、その中で全国コンクールにおいて宇都宮市立石井小学校4年生の上野なずなさん(作文部門)と宇都宮市立瑞穂野北小学校6年生の松浦大輝さん(図画部門)が優秀賞を受賞しました。

賞状を受け取る上野さん



賞状を受け取る松浦さん



受賞作品はこちら
(JAグループ栃木HP)



組合員の皆さまからの地域の話題や活動報告をお待ちしております。写真を添えてお送りください。
※紙面の都合上、掲載されない場合もありますのでご了承願います。詳しくは総務課組合員広報係まで。



賞状を受け取る小塙さん(左)

「とちぎの星」食味コンテストで小塙雅弘さんが銀賞(12月15日)

とちぎ農産物マーケティング協会は、栃木県JAビルで「令和5年度キラリと光るとちぎの星食味コンテスト」の表彰式を開催。JAうつのみや管内では小塙雅弘さんが銀賞を受賞しました。



参加した会員と完成した料理

みどり会姿川支部が調理ボランティア(12月25日)

JA女性組織みどり会姿川支部は、昭和こども食堂で調理ボランティアを行いました。参加した会員は「クリスマスを意識した料理と、彩りを工夫したメニューにしました」と話しました。

管内インフォメーション

市議と農業施策について懇談 下野市農政懇談会

下野市に要望書を提出



宇

都宮農業協同組合農政対策協議会は11月10日、小山農業協同組合農政対策協議会と下野市農政懇談会を開き、協議会会員や同市、市議会議員23人が参加。2024年度の農業関連事業や政策・予算の要望について意見交換を行いました。

同懇談会は協議会が同市に提出した「令和6年度下野市農業に関する施策要望書」に沿って実施。宇都宮農業協同組合農政対策協議会は、要望書で地域の期待と要請を反映し、農業者の所得増大に向けて①生産振興事業対策②生産資材等高騰対策③担い手支援対策④需要に応じた米生産の取り組み⑤農畜産物消費拡大対策一について対応を要望しました。要望を受けた市は、今後も対策に取り組んでいくことを確認しました。



食を通じて地域を支援 宇都宮市城山水稲四石会

宇

都宮市城山水稲四石会は11月29日、「こども食堂 キッチンもぐもぐ」に同会が生産した米「コシヒカリ」83kg、「きぬはなもち」1kgを提供しました。同会は地域貢献と地元農畜産物の消費拡大を目的に、年1回子ども食堂を支援しています。

同会の小平裕一会長は「地元で作ったお米を子どもたちにおいしく食べてもらえればうれしい。また、農家の努力を少しでも知っていたいだけれどと思う」と語りました。

同会は北部農経センター管内の稻作農家を中心に構成され、四石（米俵10俵分）以上の多収穫を目指して1967年に設立した組織。会員は19人で、栽培技術研究などに精力的に取り組み、設立当時から続く共進会を通して、会員同士で技術を高め合っています。



「こども食堂キッチンもぐもぐ」に米を提供



生産者が小学生に授業 宇都宮市立築瀬小学校

児童に授業を行う岩上さん



宇

都宮市立築瀬小学校は12月2日、同校体育館で総合的な学習の一環としてさまざまな職業の人に話を聞く授業を行いました。同校では毎年6年生が「未来予想図」をテーマに将来の夢について調べたり自分の思いをまとめたりする学習を行っています。今回は警察官や美容師などさまざまな職業で働く人が講師を務め、ユリ生産者の岩上章さんが農業について説明しました。授業では農家になったきっかけや、昨年4月にブランド化した宇都宮産のユリ「ミヤリリー」などを紹介。児童はメモを取りながら話を聞き、「農業をやっていて良かったこと」「1日の仕事の流れ」など、積極的に質問していました。

岩上さんは「農業は生活に身近な職業だが、あまり意識されないことが多い。子どもたちに農家の役割が伝わればありがたい」と語りました。



みどり会平石支部活動について



支部研修旅行



クラフトバンドによるサコッシュの作成

みどり会平石支部では「なんでもサークル」をメインに活動をしています。今年度は昨年5月の新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い、7月にクラフトバンドでのサコッシュ作成、10月に支部研修旅行、12月に寄せ植え作成教室、年明け1月にスマホ教室など、支部でのさまざまな活動を再開することができました。「元気に楽しく」をモットーに活動していますので、ぜひ皆さん「なんでもサークル」にお誘いあわせの上参加してみませんか？

みどり会姿川支部活動について



サツマイモ野菜作り

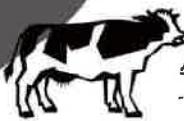


健康料理講座

みどり会姿川支部ではここ数年、思うように活動できない年が続きましたが、今年度は意欲的に活動に取り組んでいます。春先、栃木総合運動公園内のウォーキングから始まり、昨年度も行ったサツマイモ野菜作り、家の光記事を活用した手まりストラップ作り、上都賀総合病院の先生を講師にお招きした健康料理講座など……。また、今年度は休日を利用し、ソーセージ手作り体験にも行ってきました。会員の元気な表情を見ると安心しますね。

可能な限り支部活動を実施し、会員の親睦や情報交換を交えながらさらなる支部の飛躍を目指したいと思います。





牛乳をもっと食卓に

おいしいミルクレシピ

豆腐と めんたいこ とろといこ 煮の

とろみを生かした減塩メニュー



出典●Jミルクウェブサイト「ミルクレシピ」

材料(2人分)

絹ごし豆腐	1丁(300g)
ネギ	1本(100g)
辛子めんたいこ	小1腹(60g)
水菜	1株(20g)
ゆで卵	1個
ごま油	大さじ1
A 牛乳	250ml
A 片栗粉	大さじ1
A 塩	小さじ1/3

作り方

- ①ネギは斜め薄切りにし、めんたいこは小さくちぎる。
- ②水菜は5cmの長さに切り、ゆで卵は殻をむいて粗く刻む。
- ③フライパンにごま油を入れて中火で熱し、①を入れて1分ほど炒める。フライパンの中央部分を空け、そこに大きめにちぎった豆腐を入れる。
- ④そのまま2分間焼き、Aを混ぜ合わせてフライパンに回し入れる。時々上下を返しながら、全体にとろみが付くまで火を通す。
- ⑤器に盛り、②を散らす。

今月の直売所情報

**JAうつのみやのいちご特売
3店舗同時開催 2/17(土)
おいしいイチゴをぜひJAうつのみや直売所で!**

※対象店舗:JAグリーンインターパーク・JAグリーンかみかわち・南河内グリーンセンター



南河内グリーンセンター
**生産者さん
募集中!!**

詳しくは上三川営農経済センター
TEL:0285-43-6010
南河内営農課 坂入・大川まで

お米の特売日

JAグリーンインターパーク 毎月第3日曜日(2/18)

JAグリーンかみかわち 每月3の付く日(2/8, 18, 28)

南河内グリーンセンター 第3金・土曜日(2/16, 17)

臨時休業のお知らせ

店舗	日程	理由
「えきの市場」内JA農産物直売所	2/20(火)	臨時休業
JAグリーンインターパーク	2/28(水)、29(木)	棚卸
JAグリーンかみかわち	2/29(木)	棚卸
南河内グリーンセンター	2/29(木)	棚卸
上三川いきいきプラザ農産物直売所	2/26(月)~29(木)	臨時休業

南部支所 だより

各支所の活動や地域の情報を届けします!



「3Q訪問」でライフアドバイザーが伺います!

南部支所では、6人のライフアドバイザーが在籍しています。共済保障内容の点検でライフアドバイザーが皆さんのお自宅に訪問して、近況のご確認をお伺いします！

ご家族さまの成長やライフスタイルの変化、現在のご加入内容がご希望にマッチしているかなど、お気軽にご相談ください。



ライフアドバイザー

左から

- ①佐藤（横川担当） 「皆さまの思いを大切に、より良いライフプランのお手伝いをいたします！」
- ②服部（瑞穂野担当） 「皆さんに寄り添った訪問をします！」
- ③青木（雀宮担当） 「ぜひ私にご相談ください。真摯に対応いたします！」
- ④田村（横川担当） 「常に明るく元気な対応、誠実丁寧な接客を心掛けています！」
- ⑤瀧田（瑞穂野担当） 「明るく！元気に！がんばります！」
- ⑥鈴木（雀宮担当） 「皆さまからいただいたパワーを倍にしてお返しできるようがんばります！」



金融総合専門にご相談ください！

人生100年時代に向けた資産運用として「新NISA」などの投資信託や資産形成を金融総合専門担当者が皆さんに分かりやすく説明します。貯金などの他にも、年金の受給の仕方や相続手続きサポートなど、さまざまなご質問に対応いたしますので、お気軽にご相談ください。



金融総合専門

- | | |
|---------------|-----------------------------|
| 後列左 石和（横川担当） | 「親しみをもっていただけるようにがんばります！」 |
| 後列中 斎藤（雀宮担当） | 「訪問されて良かったと言つていただける活動をします！」 |
| 後列右 大越（瑞穂野担当） | 「明るく！元気に！訪問します！」 |
| 前列左 佐々木（横川担当） | 「皆さまのお役に立てるよう、日々精進していきます！」 |
| 前列右 酒井（瑞穂野担当） | 「信頼いただける担当を目指します！」 |



各種お問い合わせはこちらへ

支所・センター電話番号

中央支所 028-633-3467	上河内支所	028-674-3333
宝木出張所 028-622-0111	河内支所	028-673-3135
平石支所 028-661-4311	南河内支所	0285-48-2211
南部支所 028-656-1020	上三川支所	0285-55-1510
城山支所 028-652-0711	宇都宮北部営農経済センター	028-665-0550
北部支所 028-665-0003	宇都宮南部営農経済センター	028-656-8484
豊郷支所 028-624-8011	上河内営農経済センター	028-674-2164
清原支所 028-667-0151	上三川営農経済センター	0285-55-1511
姿川支所 028-658-6881	住宅ローンセンター	028-622-7100

キヤウシュカードの紛失・盗難
フリーダイヤル 0120-08-2065

夜間・土・日・祝祭日の自動車事故(24時間受付)
事故受付センター フリーダイヤル 0120-258-931

J.A.葬祭(24時間受付)
アトラス宇都宮ホール 028-660-5555
アトラスファミリーホール鶴田 028-633-9200
アトラス上三川ホール 0285-55-1555

LPGガス関係 灯油・軽油・A重油の配達
フリーコール 0800-700-0085(通話無料)
※緊急連絡先 028-633-0085